

北海道青少年健全育成基本計画改訂に係る指標検討案に係る
審議会委員の意見について

番号	内 容	対 応 案
1	<ul style="list-style-type: none"> 制度上、指示・徹底可能な項目について目標100%は可であるが、行政のコントロール不可能な他団体、個人の行動について、目標を100%とすることには違和感がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 道の関係部局が所管する他の計画において指標として設定している項目など、計画期間中に達成すべき目標を設定する必要がある項目について指標としており、100%を目指して取り組んでいくものです。
2	<p>(質問として)</p> <ul style="list-style-type: none"> No.10、11、13、20、21の目標値の数字が一桁台まで細かく表記されているが、その意味するところは？ 	<ul style="list-style-type: none"> 道の関係部局が所管する他の計画において指標として設定している項目など、計画期間中に達成すべき目標を設定する必要がある項目について、基準としている数値から目標を設定しているものです。
3	<p>(気になった点)</p> <ul style="list-style-type: none"> No.14の合計特殊出生率は、デリケートな一面があるので、表現は穏やかであるにせよ、「目標値」という欄で並べていいのか、調整が必要かもしれません。あまりいい案は浮かびませんが…。 	<ul style="list-style-type: none"> 合計特殊出生率は子育て支援の指標としており、指標として達成度をはかるためにはその目指す状況を示す必要がありますが、数値で示すことがなじまないことから、「現状維持又は向上」としているものです。
4	<p>No.11について</p> <ul style="list-style-type: none"> 本当は児童クラブ以外での居場所づくりの実態(児童館や放課後子ども体験教室など)も知ることができたら、いいですね。 	<ul style="list-style-type: none"> 「放課後子ども教室及びこれに相当する事業の実施により、安全安心な子どもの活動拠点が整備されている市町村の割合」を新たに指標とします。
5	<p>No.24の指標について</p> <ul style="list-style-type: none"> もしも可能であれば、就職した生徒の割合の他に、就職後の継続年数、もしくは離職の状況なども把握できると具体的な支援が見えてくると思います。(障がいの方の労働環境が悪かったりなじめず離職する方、引きこもってしまう方も多いと聞いたことがあるので…) 	<ul style="list-style-type: none"> 特別支援学校高等部(職業学科)卒業生の離職状況については把握しておりません。
6	<p>No.25のネットトラブル防止の指標について</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校や地域、家庭教育学級等で講演会などの啓発活動を行っている数も、指標にあるとよいかと思います。 ネットパトロールだけでは未然防止の取り組みの指標が足りない気がします。 (急激に変化しているネット社会なので…) 	<ul style="list-style-type: none"> インターネット環境の変化に伴い、関係部局と連携し必要な対策に取り組み、推進状況を把握できるよう努めてまいります。